

前橋市元総社公民館  
公民館運営推進委員会

令和2年度第2回委員会

日 時 令和3年3月11日(木) 午後2時  
場 所 元総社公民館 第1会議室

# 会 議 次 第

## 1 開 会

## 2 委員長挨拶

## 3 議 事

### (1) 令和2年度元総社公民館の事業実績について

公民館運営推進委員会委員名簿	・・・	1頁
①公民館の事業概要	・・・	2～21頁
②事業費等の状況	・・・	22頁
③公民館の利用状況	・・・	23～24頁
④各種団体活動事業	・・・	25～26頁
⑤地域寺子屋事業	・・・	27～28頁

### (2) 令和3年度元総社公民館の運営と事業計画について

①公民館の重点施策	・・・	29～31頁
②公民館事業計画	・・・	32頁
③コミュニティデザイン	・・・	33～35頁

## 4 意見交換

## 5 閉 会

## 令和元・2年度 前橋市元総社公民館運営推進委員会 委員名簿

任期:令和3年6月30日 (敬称略)

No.	氏名	所属団体・役職名	区分	備考
1	早乙女 俊夫	元総社小学校 校長	学校教育関係者	
2	小池 千秋	元総社中学校 校長		R2新任
3	金井 和夫	元総社地区民生委員児童委員協議会 会長	社会教育関係者	
4	結城 新一	元総社地区子ども会育成団体連絡協議会 会長		
5	城田 秀夫	元総社地区体育推進委員会 会長		
6	石井 宏樹	元総社公民館利用自主グループ連絡協議会 会長		
7	大関 三枝子	元総社地区ボランティア連絡会 会長		
8	奥野 美代子	元総社地区保健推進員会 会長		
9	阿部 明雄	元総社地区自治会連合会 会長	学識経験者	委員長
10	林 悦実	元総社地区生涯学習奨励員連絡協議会 会長		副委員長

# 1 子育て・親子支援

## 「かんたん！おうちにひみつきちを作ろう！」(動画配信)

### (1) ねらい

1. 簡単な工作を行い、親子遊びを通して、
  - ①楽しく心豊かな家庭を築こうとする意欲を高める。
  - ②子どもの創造力を養う。
  - ③家庭に籠っている子どもと保護者のストレスを解消する。
2. 元総社地区の映像を紹介することにより、
  - ①親近感のある郷土の寺社等を映像で見ることにより、郷土愛を深める。
  - ②本市以外の視聴者に元総社地区をPRする。
3. 館報に動画のリンク先を掲載することにより、
  - ①館報の有効活用を推進する。
  - ②家庭で学ぶことができ、ウイルス感染予防策を講じることができる。

### (2) 概要

1. 新聞紙で支柱を作り、自由に組み合わせて遊ぶ方法を動画で紹介。
2. 動画のラストに元総社の旬な映像を入れ、地域をPRする。
3. 前橋市Youtubeチャンネルに登録し、一般に配信した。

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	6/9(火)公開	「かんたん！おうちにひみつきちを作ろう！」 親子工作、元総社の映像	動画 配信	元総社公民館	

### (4) 評価と反省

親子向け動画のため、動物のキャラクターに作成手順を説明させ、親しみやすい作りにした。工作動画は既に多く存在しているので、地区の寺を紹介し、地域性を出すようにした。館報に紹介記事を掲載したが、特に視聴者の感想は求めなかった。

今後は元総社地区に関する動画を作成して、歴史ウォーキングなど、各事業に活用できないか、検討していきたい。



タイトル画面

7-1



総社神社の映像

## すこやか学級

### (1) ねらい

- 子育てに関する学習を通して、
  - ①明るく心豊かな家庭を築こうとする意欲を高める。
  - ②育児における実践力を養う。
- 同年齢の子どもをもつ親同士の交流や講師、託児協力者との交流を通し、
  - ①子育てに対する不安や孤独感を和らげる。
  - ②それぞれが充実した日常生活を営めるよう支援する。

### (2) 概要

未就園児とその親を対象に、公民館報、チラシ、ホームページを通して参加者を募集。

在籍者数10組。延べ参加組数25組。

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	組数
1	10/21(水) 10:00~11:30	<開級式>/たこさんとあそぼう!~読み聞かせ~	実技	たこさんのおはなしや(前橋市読み聞かせグループ連絡協議会長) 田子 智代	9
2	10/27(火) 10:00~11:30	親子でふれあいあそび ~幼児期の今を大切に~	実技	前橋市幼児教育アドバイザー 今井 寿美枝	8
3	11/6(金) 10:00~11:30	子どもの栄養と食生活 ~幼児期の食事とおやつのポイント~	講義	前橋市子育て支援課 高橋 みゆき	8

### (4) 評価と反省

参加者同士交流しやすい内容を軸に講座を組み立てた。新型コロナウイルス感染防止対策として、例年より回数と参加者人数を減らし、会場入り口での検温、健康状態チェックシートを使った健康確認をした。託児は無しとし、親子で一緒に楽しめるものということで、読み聞かせ、親子でふれあえる歌あそび等を実施した。「子どもが終始楽しそうにできて良かったです。」という声があり、親子で満足している様子が伺えた。第3回の子どもの栄養と食生活では、実際に食べた物の写真をホワイトボードに貼っていき、1日の栄養バランスについて学んだ。

終了後のアンケートから、講座内容は好評であったように思えるので、次年度以降も新型コロナウイルス感染防止対策をしながら、託児が無い状態でも、参加しやすい内容を意識して考えたいと思う。また、受講者の意見を参考に、

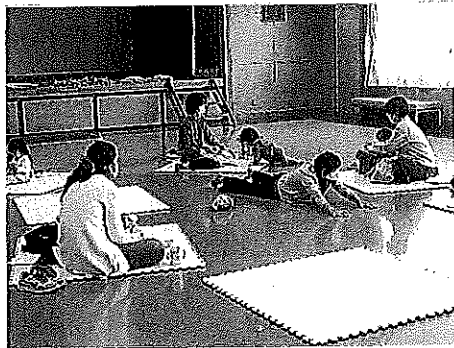
より充実した講座となるように努めていきたい。



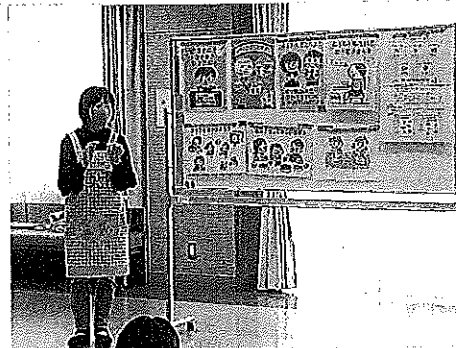
紙芝居で読み聞かせ(第1回)



みんなでお買い物ごっこ(第1回)



ハイハイの大切さを学ぶ(第2回)



子どもの栄養と食生活について(第3回)

### 子育て支援講座(中止)

#### (1) ねらい

- ①子育てをする際に役立つ知識や技術の学習機会とする。
- ②妊娠中などで子育てを目前に控える若年層の啓発に役立てる。

#### (2) 概要

子育て中の母親、将来の子育てに備えて知識を得たい方、いずれも女性を対象として開催。託児は設けないが、子どもと一緒にの参加も可能。公民館報、チラシ、ホームページを通して一般参加者を募集。

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	2/18(木) 10:00~11:00	子育てママの防犯講座 ~子どもと自分の身を守る ために~	講義 実技	男女共同参画センター 横澤 敦子 川原 淳子	—

## 2 青少年体験・チャレンジ教室活動

### 学習支援・体験授業「SUPER寺子屋」

#### (1) ねらい

- ①地域の中学生に対する学習支援や居場所づくりを行う。
- ②実験や教科に関するゲームなどを実施し、学習意欲を高める。
- ③大学生が事業を企画立案し実施することで、学生自身の地域貢献及び成長の機会とする。
- ④地域づくり推進の面から、地域で子どもを育てる仕組みづくりの一助とする。

#### (2) 概要

地元の大学生が企画運営の中心となり、元総社地区在住の中学生を対象とした学習支援と体験学習を行った。延べ参加者数：35名

#### (3) 内容

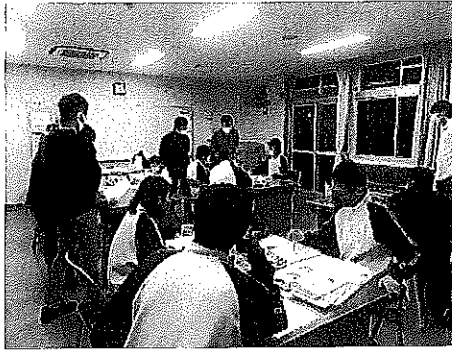
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	11/10(火) ①14時～17時 ②17時～19時	①学習支援(自習中心) ②オモシロ教室 (バスボム作り体験)	学習 体験 現地 見学	地域寺子屋の指導者(元教員)とサポーター(大学生)	14
2	11/11(水) ①14時～17時 ②17時～19時	①学習支援(自習中心) ②オモシロ教室 (組みひも作り体験)			10
3	11/13(金) ①14時～17時 ②17時～19時	①学習支援(自習中心) ②オモシロ教室 (社会科教室・発掘見学)			11

#### (4) 評価と反省

地域寺子屋のサポーターである大学生が企画運営の中心となり、学習支援と体験学習の二部制で開催した。参加者は、地域寺子屋に参加している生徒が友人を伴って参加したケースが多く、飛び入りで地域寺子屋OG(高校生)も毎回参加し、多くの生徒達で賑わっていた。学習支援では毎回5教科の問題を大学生が作成して参加生徒に配布し、指導者とともに支援を行っていた。体験学習では大学生が積極的に生徒に関わり、生徒達を熱心に導いていた。

参加者アンケートの結果によると、全体的な満足度は高く、楽しみながら学習できたという意見が多かった。

講師の大学生には、地域貢献と成長の機会ができたと思われ、参加者にも運営側にも有意義な講座であった。参加者が地域寺子屋参加者の関係者が多く、一般の参加者が少なかったということ、実験材料の入手方法に課題が残った。



学習支援の様子



組みひも作り体験の様子

## プレイルーム元総社

### (1) ねらい

文化的な活動や工作を通して、

- ①子どもの豊かな心を育む。
- ②学校や学年の枠を越えた交流の場を提供し、仲間づくりを進める。
- ③地域交流の場を提供し、地域の絆を深める。

### (2) 概要

実施にあたっては、元総社地区ボランティア連絡会の協力のもと実施。各回全て、年長の幼児から小学4年生までの児童を対象とし、保育所や小学校へのチラシ配布と公民館報を通して、各回参加者を募集。

延べ参加者数：119名（予定を含む）

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	8/19 (水) 10:00~11:30	こども電気教室 「レモン電池」～身近なもので電池をつくろう!～	実習	講師：山川 治美 (関東電気保安協会) 元総社地区ボランティア連絡会	34
2	11/7 (土) 10:00~11:30	マジックショーとマジック教室～手品を覚えて、人気者になろう!～2部制 (名探偵コナン防犯ガイド DVD上映)	鑑賞 実習	講師：ワンダー吉井 (市民講師による出前講座) 元総社地区ボランティア連絡会	53
3	12/23 (水) 13:30~15:00	クリスマス会 (人形劇)	鑑賞	おはなしの会 「もこもこ」 元総社地区ボランティア連絡会	中止



4	2/20 (土) 10:00~12:00	動かして遊べる工作教室	実習	講師：笠原 弘 (市民講師による出前講座) 元総社地区ボランティア連絡会	中止
5	3/6 (土) 10:00~12:00	お抹茶体験教室	実習	講師：小栗 孝弘 (石州流) 元総社地区ボランティア連絡会	中止

#### (4) 評価と反省

元総社地区ボランティア連絡会の協力により、幼児から児童を対象とする地区催事として長年定着している。コロナ禍で、学校や地域の行事が中止となる中、参加した幼児や児童は講座を通して、学年や学校区を超えて交流し、新しい交友関係を築くことができたようだ。

また、元総社地区ボランティア連絡会の会員が、子どもたちのサポーターとして一緒に講座に参加したりすることで、地元の世代間交流の場ともなっている。

第1回のこども電気教室(レモン電池づくり)では、講師と元総社地区ボランティア連絡会の会員の協力もあり、子どもたちは、理解しながら電池づくりを進めることができた。最後には、率先して自宅から持参した果物や野菜で電池実験を行い、分からない子に教えていた子もおり、学校や学年の枠を越えた交流の場(仲間づくり)を提供できた。

第2回のマジックショーとマジック教室では、多数の応募があったため急遽、マジック教室を2部制とした結果、マジック教室を受講していない組の子どもたちに、別室でクイズ形式のDVDを観てもらったが、これが子どもたちに好評で、本来のねらいのほか、楽しく防犯教育も行えた。

今年は、みんなが楽しみにしている第3回のクリスマス会が開催中止となってしまったが、元総社地区ボランティア連絡会の会員により、いつも招待している保育所の幼児たちへプレゼントを届けた。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、企画した内容の開催時期を変更したり企画内容の変更をしたりと、開催できる講座を積極的に行った。来年度も、子どもたちが楽しみにしているので、地区ボラ連と協力し、行える講座を模索して、マンネリ化をしないよう講座を企画していきたい。



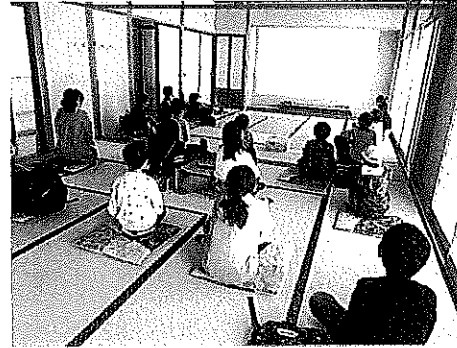
山川講師による電池づくり教室



ワンダー吉井講師による  
マジックショー



マジック教室の様子



クイズ形式の防犯DVD  
鑑賞の様子

## 元総社少年教室 (おもしろサイエンス)

### (1) ねらい

- ①体験活動を通して、子供たちの自由な発想を引き出し、自らの考えを表現する力を育む。
- ②学年や学校を越えた交流を通して、子どもたちのコミュニケーション能力を向上させる。

### (2) 概要

元総社地区在住の小学生を対象とし、小学校の夏休み期間に講座を開催した。

延べ参加者数：21名

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/20(木) 10:00~11:30	おもしろサイエンス ~カラフルなイクラを 作ろう!??~	実験	NPO 教育支援協会 北関東 岸本 千鶴 協力 内堀 実香	21

### (4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参加者が集まるかという心配もあったが、定員以上の申込をいただき実施することができた。

内容については、人が密集せずに個人で取り組めるものとして、講師と相談し企画した。人工イクラと掴める水を作る実験を行い、さらさらの液体が一瞬で固まる様子が不思議であったり、掴んだ時のさわり心地が良かったりして、楽しかったという感想が多かった。

アンケートでは、また理科系の教室に参加したいという意見が複数あり、子供たちの化学に対する興味を引き出すことが出来たと感じる。

実験をする機会は学校の他にあまりないと思うが、貴重な学習経験となるので、次年度以降も企画できたら良いと思う。



水溶液をカップに移します  
みなさん楽しそうに作業していました!



スポイトで落とした瞬間丸く固まって、  
プチプチとした人工イクラが完成

### 元総社少年教室

#### (探求・ふれあい講座 君も“フクロウ博士”になろう!)

##### (1) ねらい

- ①生き物の仕組みについて感じる不思議を引き出し、その理由を考え、実際にふれあい検証することで、生態への理解を深める。
- ②生き物とのふれあいを通してストレスを軽減し、心を癒す。
- ③学年や学校を越えた交流を通して、コミュニケーション能力を向上させる。

## (2) 概要

元総社地区在住の小学生を対象に実施。

延べ参加者数：30名

## (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	11/23(月) 9:30~11:00 13:30~15:00	探求・ふれあい講座 君も“フクロウ博士”になろう!	講義 実習	地域おこし協力隊 川島 志保 環境カウンセラー・プロジェクト ワイルドファシリテーター 小崎 昭一	30

## (4) 評価と反省

前半はフクロウの生態について学習し、後半はフクロウとのふれあい体験を行った。猛禽類であり、ハンターともいわれるフクロウの身体的特徴について、9つの秘密(目、臉、顔、耳、くちばし、羽、首、あしゆび、カモフラージュ)に焦点をあてて学習した。学習した後に本物のフクロウを間近で見られたことや、野生のフクロウでは出来ないようなふれあい体験が出来たことは、子供たちの記憶に残る貴重な時間となったように感じる。

楽しかったと大変好評で、また同様の講座を企画してほしいという声も多くいただいた。周知期間が短く、定員に至らなかったのが残念だったので、今後の課題としたい。



フクロウのくちばしは  
なぜ下を向いているのかな



そーとなでてみました  
可愛い!と子供たちから大人気

## 元総社少年教室

(親子ふれあい講座 ふくろうを作ろう! ふくろうに会おう!)(予定)

### (1) ねらい

①工作体験を通して生き物への興味を引き出し、生態への理解を深める。

②動物とのふれあいを通してストレスを軽減し、心を癒す。

③親子交流の場を提供し、絆を深める。

④動物が生きるための自然を守ろうとする意識を育む。

(2) 概要

元総社地区在住の年長の幼児～小学校2年生とその保護者を対象に実施。

延べ参加者数： 名

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	1/16 (土) 9:30～11:00 13:30～15:00 ※3/21 (日) に延期	親子ふれあい講座 ふくろうを作ろう! ふくろうに会おう!	工作 実習	地域おこし協力隊 川島 志保 プロジェクトワイ ルドファシリテー ター 小崎 昭一	

(4) 評価と反省

### 3 生涯学習奨励員活動支援

#### 生涯学習奨励員単独研修(出前講座)

(1) ねらい

①研修を通して生涯学習奨励員の資質向上を図り、研修の成果を地域に還元する。

②生涯学習奨励員の連携を深め交流を図る。

(2) 概要

生涯学習奨励員13名を対象に実施。

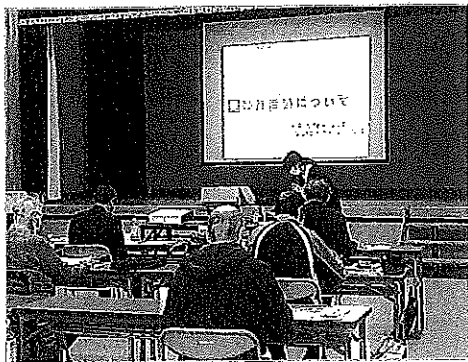
(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	12/10(木) 18:30~19:30	「生涯学習活動がつくる 地域の輪」	講義	前橋市生涯学習課 青木 滋旺璃	13

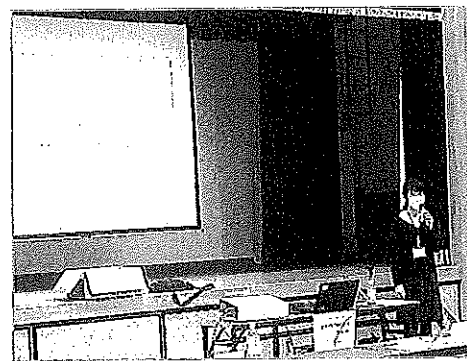
(4) 評価と反省

単独研修の内容は、それいけ！まえばし出前講座のメニューで、事前の会議で協議し決定した。コロナ禍で、各奨励員が独自の活動を考えたとき、「生涯学習奨励員として何をすべきかわからない」「自分が持っている知識や経験を地域に還元する方法がわからない」といった意見が多数あり開催した。

講義後のアンケートでは、「新しい収穫があった」「奨励員の役割が理解できた」「他地域の活動を参考に今後の活動につなげたい」といった回答があり、大変有意義な研修となった。



生涯学習奨励員単独研修の様子



講師：生涯学習課 青木主事

#### 自治会長・生涯学習奨励員合同研修(出前講座)

(1) ねらい

①研修を通して生涯学習奨励員の資質向上を図り、研修の成果を地域に還元

する。

②自治会との連携を深め、地域の生涯学習の更なる活性化を目指す。

(2) 概要

生涯学習奨励員13名と自治会長13名を対象に実施。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	1/20 (水) 18:30~19:30	「健康寿命をのばそう！」	講義	前橋市健康増進課 茂木 望	中止

(4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて中止

## 4 自主学習グループ活動支援

### (1) ねらい

- ①公民館を利用し活動をしている自主グループリーダー相互の学びあいと交流を図る。
- ②自主学習グループ会員の高齢化が進んでいる現状を踏まえ、高齢者を狙った詐欺等の手口に騙されない手法を学習する。
- ③研修を通して学んだことを地域に還元できるような体制づくりの推進を図る。

### (2) 概要

公民館利用自主グループ代表並びに会員を対象に実施（1/19は、各自治会の公民館で活動するグループ代表者（または代理者）を対象に加えて実施）。

### (3) 内容

回	月日	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	11/28 (土)	グループ連協親睦会	交流会	なし	25
2	1/19 (火)	リーダー研修会「悪質商法に気をつけよう」(市出前講座)	講義	消費生活センター 消費生活啓発員	-

### (4) 評価と反省

親睦会では、例年お弁当を食べながら各グループの活動紹介や意見交換などをしてきたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、食事はせずに実施した。コロナ禍で思うように活動が出来ないグループもあったが、その中でどのように工夫して活動しているかを、互いに情報共有することができた。地域行事も軒並み中止となっており、外出も制限され寂しく思っている人も多いようで、会員同士の顔を合わせる良い機会となったのではないかと思う。最後は太極拳グループの会員指導のもと、気功体操を行い、体を温めて終了した。

リーダー研修会では、「悪質商法に気をつけよう」と題して、市消費生活センターによる出前講座を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため中止となった。また、例年次年度の部屋利用減免説明会を合わせて行っていたが、今回は説明会を行わず郵送で申請書を送付することにした。



参考：元総社公民館利用自主学习グループ連絡協議会行事

回	月日	内容等
1	4/15 (水)	総会 ※縮小開催
2	<del>5/10 (日)</del>	<del>元総社地区のびゆくこどものつどい参加 (車椅子体験コーナー) ※中止</del>
3	10/30 (金) ～ 11/1 (日)	第34回元総社地区文化祭 ※中止 ・のぼり旗作成 ・作品展示・舞台発表・こども広場に参加
4	11/28 (土)	親睦会 (公民館ホールにて活動紹介)
5	12/7 (月)	元総社公民館大掃除
6	<del>1/10 (日)</del>	<del>元総社ふれあいまつり参加 (餅つき・凧づくり) ※中止</del>
7	1/15 (金)	グループ連協だより第52号発行
8	<del>1/19 (火)</del>	<del>自主グループリーダー研修会「悪質商法に気をつけよう」 ※中止</del>



各グループの活動紹介をしました



気功体操で体をほぐしてリフレッシュ

## 5 学び合い・人権・地域ふれあい

### 学び合い講座（動画配信）

#### 「まえばしウォーキングマップ元総社コース」を歩いてみよう

##### (1) ねらい

- ①新たな講座開催手段の一つとして、家庭でも楽しめる動画を配信する。
- ②コース紹介とともに、沿道の寺社等や地区小学校のかるたを紹介し、地域の歴史についても理解を深められる動画とした。
- ③ウォーキング方法の指導と足踏み運動を呼び掛け、健康増進を促進する。

##### (2) 概要

ウォーキングコースの全体と、ウォーキングの方法や隣接の寺社等の解説をころとん他キャラクターが行う動画。前橋市YouTubeチャンネルに登録し、一般に配信した。

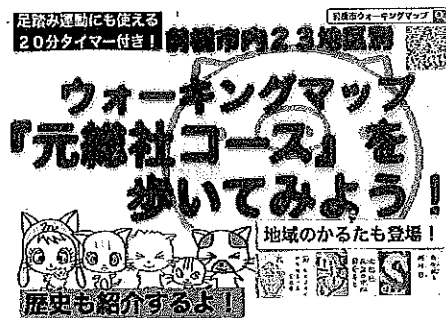
##### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	10/28 (水) 公開	ウォーキングコースの紹介 沿道寺社等の説明映像	動画 配信	関係寺社 地域づくり協議会	

##### (4) 評価と反省

ウォーキングコースを映像化する健康増進課の事業の一環であるが、本地区には豊富な歴史資産と、地区の3小学校それぞれが作成した（歴史資産等を多く紹介する）“かるた”が存在しているため、視聴者の健康増進とともに地域の歴史に親しんでもらえるような動画を目指して作成した。

視聴を呼びかけるため、館報への掲載やコースを考案した団体、自治会長、3小学校及び元総社中学校に動画を視聴していただき、学校にはDVDを配布した。一般からの意見等は特に無かったが、関係者からは良好な感想をいただいた。動画の再生回数は、公開から2か月後の令和3年1月現在で531回であり、実際に講座を開催して説明するよりも、多くの方に見ていただいた。作成にあたり、関係団体の役員などに出演していただくなど、協力を求めても良かったのではないと思う。



タイトル画面



解説画面（総社神社）

## 地域づくり講座 「歴史講座 崖のまち・前橋の戦国史」(中止)

### (1) ねらい

- ①地域の歴史について理解を深め、地域住民の郷土愛の醸成を図る。
- ②老若男女幅広く参加者を募集し、世代間交流を図る。

### (2) 概要

元総社地区住民を対象に実施。

参加者数： 名

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	2/23 (火) 14:00~ 16:00	歴史講座 「崖のまち・前橋の戦国史」	講義	群馬県立女子大学 群馬学センター 助教授 築瀬大輔	

### (4) 評価と反省

例年であれば、地域にあったと推定される国府に関連する歴史講座を開催していたが、今回は、地域住民からのニーズに基づき開催を計画した。

## 児童生徒の人権教育に係る作品（標語や作文、ポスター等）の活用

### (1) ねらい

地区内4小中学校の児童・生徒が作成した人権教育に係る作品を、地区内に周知・提供することにより、地区内人権意識の向上と啓発を図る。

### (2) 概要

ア 元総社地区青少年育成推進委員会と地区内4小中学校と連携し、地区内4小中学校へ「いじめをなくすスローガン」の作成依頼。

各学校の優秀作品の中から、元総社地区青少年育成推進委員会にて最優秀作品を選出した。

イ 市教育委員会から各学校への協力依頼に基づき、公民館からも地区内4小中学校へ作品の提供依頼を行った。

### (3) 内容

ア 最優秀作品に選出されたスローガンの「のぼり旗」を元総社地区青少年育成推進委員会で作成。各学校へ「のぼり旗」を配布すると共に啓発掲示を依頼した。

なお、各学校の代表作品パネルを作成し、館の玄関ホールへ「のぼり旗」と一緒に掲示すると共に、「のぼり旗」については、外へ向けて館の敷地内にも設置して啓発を行っている。

イ 地区内の小中学校から提供された作品を1月12日(火)から2月26日(金)まで、館の玄関やホール前の廊下などを利用し、人権作文や標語等の展示を実施した。

#### 【展示作品】

元総社中学校:人権標語 人権作文

元総社小学校:人権学習の取り組みまとめ(作文・標語)

元総社南小学校:人権標語

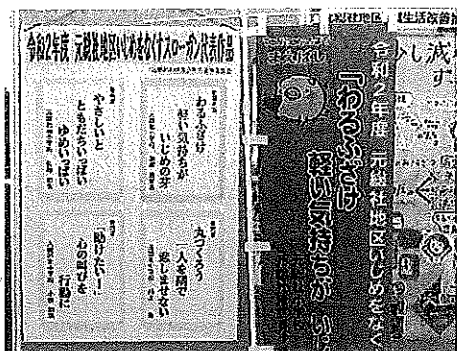
元総社北小学校:人権標語

### (4) 評価と反省

公民館利用者へ地区4小中学校の児童・生徒が普段感じている人権について広く知っていただく良い機会となった。

今年度も元総社地区青少年育成推進委員会と協力し、元総社地区いじめをなくすスローガンのパネル展示と「のぼり旗」の掲示を行ったり、公民館報にも掲載するなど、地区内人権意識の向上と啓発を図っている。

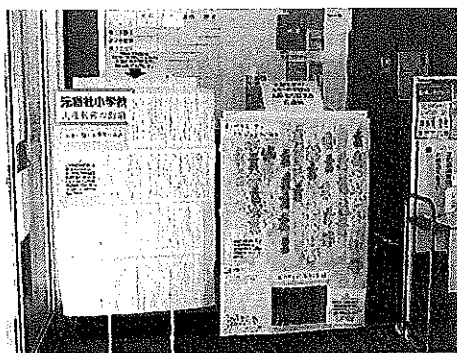
来年度も、元総社地区青少年育成推進委員会と地区内4小中学校と連携し、児童・生徒の作品を展示して、地区内人権意識の向上と啓発のため活動を継続していきたい。



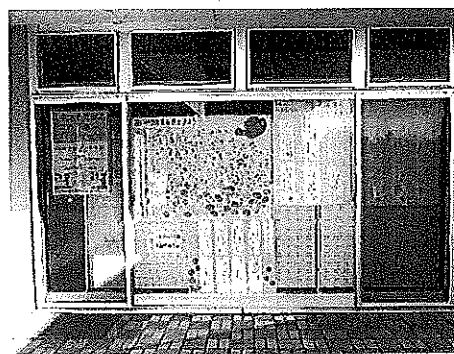
各学校の「いじめなくすスローガン」  
「のぼり旗」啓発掲示の様子



元総社中学校の人権教育に係る  
作品展示の様子



元総社小学校の人権教育に係る  
作品展示の様子



元総社南・北小学校の人権教育に係  
る

## 元総社ベテラン学習講座

### (1) ねらい

急速に進行する高齢化を踏まえ、以下3点を目的に開催した。

- ①地域の高齢者の集いの場・仲間作りの場の提供
- ②健康に関心を持ち、喜び・生きがいを見出す機会の提供
- ③地域で活躍する人材の活用（学びの還元）

### (2) 概要

当初、元総社地区在住の60歳以上の方を対象に、募集をかけ実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、延期とした。

しばらく延期をしていたため、講座内容が馴染まなくなってしまうこともあり、講師からの無料提供資料と併せ、コロナ禍でも健康寿命を延ばすことのできる体操等の資料を添えて、元総社地区老人クラブ連合会の定例会開催の際に配布し、書面開催とした。

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	12/2 (水) 14:20~14:25	「新型コロナウイルス の流行を乗り越えるた めに」	書面学習	老年病研究所理事長・ 同附属病院長 高玉 真光/同附属病 院内科医師ほか	24

### (4) 評価と反省

今年度も、昨年の参加者アンケートや公民館利用団体や来館された高齢者に、地域の特性や課題について情報収集を行い、課題解決に向けた講座企画をしていこうと思っていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、なかなか講座が開催できず、結果として、第1回の書面開催のみの実施となった。

コロナ禍で、地域の行事や高齢者の活動がほとんど中止となり、家の中に居ることが多くなって体力も衰えがちな高齢者に向けて、書面開催ではあるが、健康に関心を持ち、喜び・生きがいを見出す機会の提供ができればと思っていたが、何名かの単位老人クラブの会長より、「ほとんど活動ができなかったので、書面資料を会員へ周知して役立てたい。」と話があり、おおむね良好な評価をもらったのではないかと思う。

今後も、普段から機会があるごとに地域の高齢者や団体から情報収集を行い、生活に潤いや、日常に役立つ講座を企画したい。

## 6 情報提供事業

### (1) 「かんぼう元総社」の発行

①公民館の主催事業、各種団体の事業のお知らせや事後報告、市民サービスセンター業務を掲載し、毎月15日に発行している。平成25年10月号以降、サイズをA3版裏表半折で作成している。

広報まえばしの月1回化に伴い、4月号からは広報に合わせて1日発行に変更する予定。

②毎戸配布部数は約9,000部、年間配布部数約108,000部。発行日に合わせ、インターネット閲覧できる電子版の館報も作成し、市役所ホームページ経由で閲覧を可能としている。

③紙面拡大後の、地域団体やサークルによる記事掲載依頼も多く受けている。掲載情報が多いが、見出しを大きくし、目立たせることで、記事内容が分かりやすいように配慮している。

### (2) ホームページ・フェイスブックを活用した情報提供の充実

①インターネット経由の情報発信は、行事等速報を迅速・広範に提供できるフェイスブックの活用を引き続き推進した。文化祭が中止になったため、館内で展示を行う団体の作品をフェイスブック上で紹介した。

ホームページの情報から講座に参加した出席者もいることから、色づかいやイラストなどを工夫し、より興味を引く情報発信を行った。フェイスブックはスマートフォン経由の参照者も多く、対象となりうる個々人に広くアピールする効果がある。広報担当者以外の職員もその機能を活かし、担当事業の広報について活用するよう心掛けている。

②新型コロナウイルス感染拡大に伴い、動画を活用した講座などの需要が高まった。6月号では「お家（うち）に秘密基地を作ろう!!」を掲載し、親子で楽しめる図工を紹介。11月号では「ウォーキングマップ『元総社コース』を歩いてみよう!」を掲載し、元総社地区の歴史とウォーキングコースを紹介した。併せて、他公民館が作成したオンライン講座を紹介した。

※上記については、館報にQRコードを掲載し、スマートフォンをかざせばフェイスブックやホームページが閲覧できるよう工夫した。

## 令和2年度事業費等の状況（決算見込み）

### 1 備品整備・補修工事費

公用車12ヶ月点検	24,805円
合計	24,805円

### 2 講座学級等の事業費（講師謝礼等）

地域づくり講座	0円
プレイルーム元総社	6,000円
少年教室	14,000円
SUPER寺子屋	33,000円
ベテラン学習講座	0円
情報提供事業	0円
子育て・親子支援講座	6,000円
自主学習グループリーダー研修	0円
文化祭開催事業（※実行委員会助成）	0円
生涯学習奨励員研修	0円
公民館運営推進委員会等	19,500円
合計	78,500円
※その他、消耗品等	227,841円

### 3 公民館運営費

消耗品費等	362,397円
補修費（施設修繕：下記参照）	588,750円※
社会参加費	0円
通信運搬費	32,914円
合計	984,061円

※修繕、補修費については生涯学習課予算。 588,750円

内訳：（駐車場車止め修繕165,000円、網戸修繕34,100円、図書館分館タイルカーペット修繕4,950円、駐車場南入口バリカー修繕47,300円、ホール側面西および東側照明器具修繕179,000円、ホール天井照明器具修繕158,400円）



## 公民館の利用状況

### 1 利用件数及び利用人数 (平成28～令和2年度、2年度は2月実績まで)

年度	一般利用 (有料)		一般利用 (免除)		主催事業		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
28	544	7,836	1,574	28,579	145	9,242	2,263	45,657
29	626	8,429	1,780	31,495	158	8,670	2,564	48,594
30	697	8,908	1,889	31,725	153	8,302	2,739	48,935
1	668	8,936	1,824	30,382	154	10,320	2,646	49,638
2	270	2,856	929	11,969	29	551	1,228	15,376

### 2 令和2年度：月別利用回数及び利用人員 (2月まで)

月	利用件数及び利用者数							
	有料		免除		主催事業		計	
	件数	参加人員	件数	参加人員	件数	参加人員	件数	参加人員
4月	16	160	16	179	0	0	32	339
5月	0	0	3	28	0	0	3	28
6月	6	75	42	517	1	6	49	598
7月	31	383	122	1,554	1	6	154	1,943
8月	33	284	71	1,010	2	58	106	1,352
9月	50	472	158	2,084	0	0	208	2,556
10月	52	568	174	2,239	2	17	228	2,824
11月	48	482	156	2,154	22	453	226	3,089
12月	34	432	99	1,258	1	11	134	1,701
1月	0	0	34	363	0	0	34	363
2月	0	0	54	583	0	0	54	583
3月	—	—	—	—	—	—	—	—
計	270	2,856	929	11,969	29	551	1,228	15,376

## 3 団体種別利用 (平成29～令和2年度)

(2年度は2月まで)

団 体	平成29年度		平成30年度		令和1年度		令和2年度	
	件数	利用人数	件数	利用人数	件数	利用人数	件数	利用人員
公共団体	402	6,798	495	9,599	533	9,490	387	4,467
青少年団体	107	2,224	80	1,045	78	1,141	18	259
女性団体	39	929	30	714	19	417	8	143
成人団体	1,842	29,733	1,962	28,970	1,831	27,519	770	9,800
高齢者団体	4	130	10	239	17	617	6	77
主催事業	158	8,670	153	8,302	154	10,320	29	551
企業その他	12	110	9	66	14	134	10	79
合 計	2,564	48,594	2,739	48,935	2,646	49,638	1,228	15,376

## 4 部屋別利用

部屋名	令和1年度			令和2年度2月まで		
	件数	利用人員	利用料金	件数	利用人員	利用料金
ホール	594	17,972	1,109,560	299	5,695	559,080
和室(1・2)	650	8,366	119,780	376	4,133	72,200
会議室(1・2・3)	778	12,354	303,670	253	2,321	110,660
視聴覚室	352	6,518	165,880	154	1,786	76,710
料理実習室	37	971	10,100	0	0	0
アトリエ	235	3,457	107,550	146	1,441	71,470
合 計	2,646	49,638	1,816,540	1,228	15,376	890,120
(有料団体計)	(668)	(8,936)	(350,220)	(270)	(2,856)	(129,430)

※ 30年度・1年度の有料団体計は、部屋利用全体の内数

## 5 陶芸窯実費徴収金額 (2年度は2月まで)

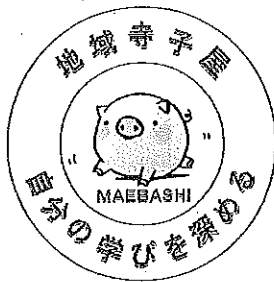
	令和1年度	令和2年度
件 数	12	5
金 額	22,580	9,020

## 各種団体活動事業

※人数は元年度

回	月日	事業内容等	参加対象	人数	会場
各実行委員会	<del>5/10 (日)</del>	のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場 中止	地区住民	3,000	元総社公民館
	10/4 (日)	市民運動会 中止	地区住民	2,700	元総社小学校
	<del>10/30 (金)～11/1 (日)</del>	文化祭 中止	地区住民	3,671	元総社公民館
	<del>1/10 (日)</del>	元総社ふれあいまつり 中止	地区住民	2,000	元総社公民館
体育推進委員会	5/24 (日)	グラウンドゴルフ大会 中止	地区住民	164	元総社北小学校
	6/7 (日)	ミニバレーボール大会 中止	地区住民	67	元総社中学校
	11/8 (日)	スローピッチソフトボール大会 中止	地区住民	—	元総社北小学校
	8/23 (日)	西部地区女子バレーボール大会 中止	元総社・総社・清里・東地区代表	60	元総社中学校
	6/28 (日)	ソフトドッジボール大会 中止	地区住民	109	元総社小学校
	12/6 (日)	スマイルボウリング大会 中止	地区住民	152	元総社小学校
	2/14 (日)	ディスコン大会 中止	地区住民	96	元総社中学校
子育連	<del>7/ (土)～7/ (日)</del>	第69回リーダー研修 中止	地区小学生5・6年	35	みどりの村キャンプ場
	<del>10/ (土)～10/ (日)</del>	第70回リーダー研修 中止	地区小学生5・6年	30	妙義青少年自然の家
	12/6 (日)	元総社地区上毛かるた大会 中止	地区小学生	141	小学校体育館
老人クラブ連合会	<del>7/9 (木)</del>	老連グラウンドゴルフ大会 中止	地区老連会員	109	大友町さくら公園
	<del>7/28 (火)</del>	老連スマイルボウリング、輪投げ大会 中止	地区老連会員	123	元総社公民館

青 健	<del>8/</del> (土)	前橋の子どもを明るく育て る活動 元総社地区活動 中止	地区住民	81	元総社公民館
地 域 づ く り 協 議 会	7/5 (日)	三世代 スマイルボウリング大会 中止	地区住民	137	元総社小学校
	<del>10/18</del> (日)	歴史・文化ウォーク 中止	地区住民	39	総社神社
	11/14 (土)	元総社地区防災訓練	地区住民	60 ※実績	元総社公民館
	<del>2/7</del> (日)	元総社郷土かるた大会 中止	地区住民	80	元総社公民館



事業説明

前橋市教育委員会では、平成28年度より中学生の学習支援を行う「地域寺子屋事業」を実施しています。この事業は、地域の公民館等で生徒主体の学習活動を支援することで、生徒が自分の学力を伸ばすとともに、社会性や人間性を育めるよう、家庭や学校と連携しながら地域で子供を育てることを目的として実施するものです。

令和2年度 実施会場  
(19会場)

第一中学校  
〈会場〉一中地域活動室

みずき中学校  
〈会場〉三俣町投票所

第三中学校  
〈会場〉総合教育プラザ

第五中学校  
〈会場〉五中地域活動室

第六中学校  
〈会場〉総社公民館

第七中学校  
〈会場〉七中地域活動室

春日中学校・広瀬中学校  
〈会場〉上川淵公民館

桂萱中学校  
〈会場〉桂萱公民館

芳賀中学校  
〈会場〉芳賀公民館

元総社中学校  
〈会場〉元総社公民館

東中学校・箱田中学校  
〈会場〉旧東公民館

南橋中学校  
〈会場〉南橋公民館

鎌倉中学校  
〈会場〉鎌倉中地域活動室

木瀬中学校  
〈会場〉永明公民館

荒砥中学校  
〈会場〉城南公民館

大胡中学校  
〈会場〉大胡支所

宮城中学校  
〈会場〉宮城公民館

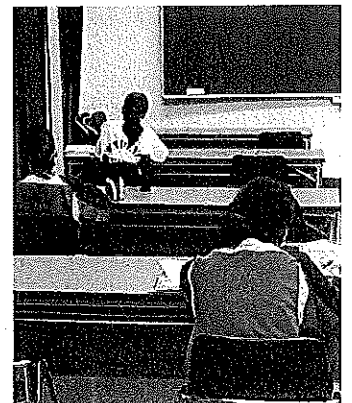
粕川中学校  
〈会場〉粕川公民館

富士見中学校  
〈会場〉富士見公民館

月・木

○授業日の週2回17時～20時の間\*、学校帰りに参加することができます。参加する生徒は、実施時間内であれば、希望の時間帯に学習することができます。 ※季節や学校行事等の都合で変更することがあります。

○実施会場に指導者と地域サポーター・大学生ボランティアを配置し、中学生の自主学習を支援しています。生徒は自分の課題に応じて、自主学習に取り組めます。



# 令和2年度 地域寺子屋（元総社公民館） 参加生徒数

【1学期】 ※新型コロナウイルス感染拡大による臨時休業の影響のため、6月最終週より開始

6月	計	
実施日	6/29	1回
参加人数	22	22人

7月	計						
7/2	7/6	7/9	7/13	7/16	7/20	7/27	7回
23	21	20	20	13	19	17	133人

1学期	計	
延べ人数	開催回数	1回あたり参加者数
155人	8回	19.4人

## 【2学期】

9月	計						
9/3	9/7	9/10	9/14	9/17	9/24	9/28	7回
14	10	4	10	9	10	12	69人

10月	計								
10/1	10/5	10/8	10/12	10/15	10/19	10/22	10/26	10/29	9回
8	12	8	9	14	16	13	15	12	107人

11月	計							
11/2	11/5	11/9	11/12	11/16	11/19	11/26	11/30	8回
15	13	11	10	11	10	12	11	93人

12月	計				
12/3	12/7	12/10	12/14	12/17	5回
9	8	9	7	13	46人

2学期	計	
延べ人数	開催回数	1回あたり参加者数
315人	29回	10.9人

## 【3学期】

1月	計				
1/14	1/18	1/21	1/25	1/28	5回
12	7	10	10	11	50人

2月	計					
2/1	2/4	2/15	2/18	2/22	2/25	6回
8	6	5	4	6	5	34人

3学期（1・2月のみ）	計	
延べ人数	開催回数	1回あたり参加者数
84人	11回	7.6人

令和2年度（6月～2月）  
 実施回数 48回  
 参加のべ人数 554人  
 1回あたり平均 11.5人

# 令和3年度元総社公民館の重点施策

元総社公民館

## 1 目的

公民館は、地域を基盤とした社会教育施設であることをふまえ、本公民館においても、地域性を反映した公民館運営を進めていく。また、地域住民が学習を通じて互いに連携し、地域に対する理解を深め、学んだ成果を地域で発揮していくことにより地域づくりが進められるよう務める。

## 2 重点施策

次年度の元総社公民館における重点的な施策は以下のとおり。

- ※参加人数や参加者同士の距離を調整するなど、感染防止策を講じて事業を開催する。
- ※オンライン講座や動画配信を取り入れた講座等、新しい開催方法を検討していく。

### (1) 子育て・親子支援

本地区は、アパート、寮、公務員宿舎などが多く、比較的他市からの転勤者が多い地区である。潜在的に子育てに困っている保護者が多いことから、家庭教育に関する事業を実施し、子育て環境の充実を図る。

- ①元総社すこやか学級やベビープログラム、子育て支援講座などの主催事業を開催する。
- ②元総社地区ボランティア連絡会と保健推進員会との共催で子育てサロン「かえるっ子」を支援する。
- ③公民館で活動している子育て団体の育成、支援を行う。

また、昨年度に引き続き、地区内住民を対象とした子育て支援講座を開催し、新たな人材の育成に努め、託児ボランティア活動の次世代の担い手に繋がる掘り起こしを継続的に行っていく。

### (2) 青少年体験・フェスティバル活動

青少年関係団体等と連携した様々な事業の支援や少年教室などの主催事業を実施し、青少年の野外集団活動・創作活動・地域行事などへの参加を促進し、少年期の健全なる心身の発達を図る。具体的に下記の事業を実施する。

- ①青少年が地域活動に自主的に参加できるようインリーダー研修等の指導者養成を実施する。
- ②小学校高学年生を対象に子育て連主催のリーダー研修を実施する。青少年が一泊の野外活動の経験を通して、参加者同士学校区を越えて交流を深める。宿泊研修を年2回行っていたが、近隣で日帰りの野外体験活動を行うなど、コロナ禍の中で実施可能な活動を提案する。
- ③のびゆくこどものつどいや元総社ふれあいまつりなどのイベントを通じて、地域の子どもたちの社会参加と世代間の交流を促進する。
- ④少年教室を実施し、子どもの情操や社会性を培い地域に対する愛着を深める。
- ⑤ボランティア連絡会と公民館の共催事業で、幼少期から少年期にかけて児童を対象とした「プレイルーム元総社」を実施し、世代や学校区を越えた交流を図り、子どもの豊かな心を育む。

### (3) 生涯学習奨励員活動支援

生涯学習奨励員の活動支援・推進のため、また、自治会長との連携をよりよいものにするため、各種の研修会や講座を設ける。

#### ① 視察研修

奨励員と自治会長合同の視察研修。前橋及び近隣の地域の歴史遺産を視察し交流と研鑽を深める。

#### ② 奨励員単独研修

奨励員のための個々の研鑽を高める研修事業

#### ③ 出前講座を活用した研修

奨励員と自治会長合同の研修講座で、市の出前講座を活用して共通の学びを通じた研鑽と交流を図る。

### (4) 自主学習グループ活動支援

自主学習グループ会員相互の親睦を深める事業を実施するとともに、各グループの学習成果を地域に還元する取り組みを支援する。

コロナ禍によりイベントの開催に影響がある場合は、グループ連協や実行委員会と協議し、可能な限り発表の場を設けられるようにしたい。

### (5) 学び合い、人権、地域ふれあい

住民同志の交流や支えあい、歴史や伝統文化の継承など、多面的に講座を開催し、住民の主体的な地域づくりの取り組みを支援する。オンライン講座や動画配信など、新しい開催方法を検討していく。

#### ① 地域を学ぶ歴史講座

国府を中心とする遺跡など、元総社の大切な歴史資源について学ぶ講座を設け、地域に対する愛着を醸成することを目的とする。国府の時代以外の歴史についても着目してみる。

#### ② 伝統文化の継承

伝統・文化の継承の場を創出し、世代間交流も含めた地域内での文化継承を推進する。講師には地元講師を依頼する予定

#### ③ ベテラン学習講座

健康づくりや豊かなライフスタイル、また元総社地区の大切な歴史資源について学ぶ講座を実施し、地域住民として郷土を愛し心豊かな生活を営むための知識を得る。

#### ④ 人権教育

地区内小中学校の生徒・児童が作成した人権教育に係る作品を、広く周知・提供することにより、人権意識の向上と啓発を図る。展示を行う際は、市のフェイスブック等でも閲覧できるようにする。

#### ⑤ 文化祭

公民館の自主グループの日頃の学習成果の発表の場である地区文化祭を開催する。併せて地域の各種団体が出し物・出店を文化祭の中で実施し、地域の一大イベントとして、住民の交流や活性化を図る。

また、子どもたちを対象にした勾玉作りコーナーや、総社神社太々神楽や上宿町獅子舞、大友町百万遍などの郷土芸能の発表コーナーを設け、幅広い年齢層が郷土



の歴史に触れ、郷土に愛着を持ち、主体的に地域づくりに参加する姿勢を醸成する。

### 3 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による公民館講座の在り方

新型コロナウイルス感染症の拡大により、感染防止策、いわゆる3密の対策が必要となり、令和元年末より公民館の講座や地域のイベント等、年間計画の殆どが中止に追いやられている。

令和2年度は、県の警戒度が低い時期に数回行うことができたが、少人数での開催とし、かつ消毒や検温を行うなど、安全対策を取りながらの開催となった。

また、当館を含めいくつかの公民館は、公民館に集客せず講座を開催する形の新しい講座として、オンライン講座やインターネット動画配信型の講座を実施した。

このため、令和3年度もコロナ関係の影響が大きい場合は、令和2年度と同様な活動となることが予測され、野外活動や、オンライン講座等、安全に配慮した開催方法を考えることが必要になると思われる。

## 令和3年度元総社公民館事業計画

### 1 実施予定事業の概要

単位：円

事業名	予定内容	予算要求額
子育て、親子支援 (元総社すこやか学級)	未就園児をもつ保護者の学習及び子育てボランティアの育成	117,000
青少年体験・チャレンジ活動 (元総社少年教室)	世代間の交流を通じた少年の育成	48,200
青少年体験・チャレンジ活動 (プレイルーム元総社)	幼児や低学年の小学生を対象とした講座の実施	55,400
生涯学習奨励員活動支援 (生涯学習奨励員研修)	奨励員と自治会長との合同研修	17,000
自主学習グループ活動支援 (自主学習グループリーダー研修)	公民館利用団体を対象とした研修会	13,000
学び合い、人権、地域ふれあい (ベテラン学習講座) (地域づくり講座)	高齢者の生きがいづくり支援事業 地域人材を活用した講座の実施	69,000
文化祭	学習成果の発表を通じた、地域文化の振興と向上	50,000
情報提供事業	「かんぼう元総社」発行。ホームページやフェイスブックによる情報発信	180,000
公民館運営推進委員会	公民館における各種事業の企画及び実施についての調査審議	19,600
合 計		569,200

# 地域資源を生かした コミュニティデザイン (出会い・発見編)

## 元総社公民館

元総社地区は、国府関係の発掘物や総社神社などの豊かな史跡に恵まれ、それに伴う民俗芸能なども残り残っている豊かな地区です。また、西毛広域幹線道路の開通等による交通網の充実、また区画整理事業の進展や公共施設・教育機関の充実などにより都市機能の整備が総合的に進んでいる地区です。

### 文化遺産・民俗芸能

国府関係の発掘物  
総社神社  
壺淵城跡  
総社神社太々神楽  
元総社四区獅子舞  
大友町百万通

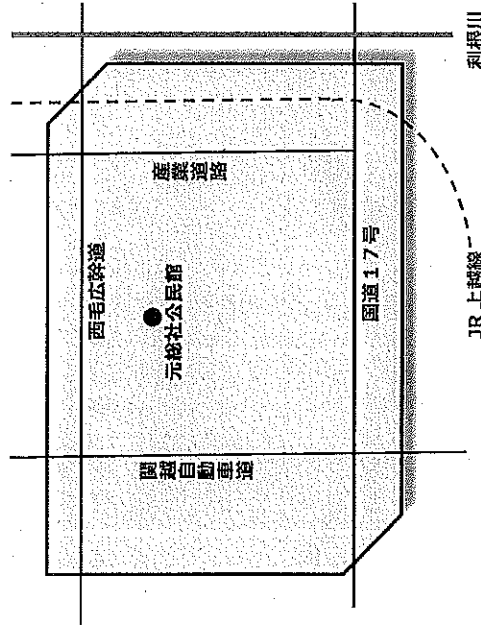
### 教育機関

元総社中学校・元総社小学校  
元総社南小学校・元総社北小学校  
元総社保育園・元総社幼稚園  
群馬社会福祉専門学校

### 公共施設

前橋警察署・市町村会館・大友児童館・大友老人福祉センター・シルバー人材センター・ジョブセンター・香え居し・大滝トレーニングセンター  
一・大滝体育館・群馬県総合交通センター

## 元総社地区



### 元総社地区の自治体

①元総社町第一②元総社町第二③元総社町第三④元総社町第四⑤大友町⑥大滝町⑦石倉町上石倉⑧石倉町中部⑨下石倉町⑩元総社町10⑪黒羽町東部⑫黒羽町西部⑬黒羽町 (大滝町は令和3年4月1日より姉妹地区へ)

### 元総社地区の概要

世帯数 8,635世帯  
人口 17,009人  
面積 6.44km<sup>2</sup>  
(令和3年2月28日現在)

### 報道機関

NHK前橋放送局  
上毛新聞社

### 医療・介護機関

老年病研究所病院・包括支援センター  
西部・介護老人保健施設おろのみ など

### 交通機関

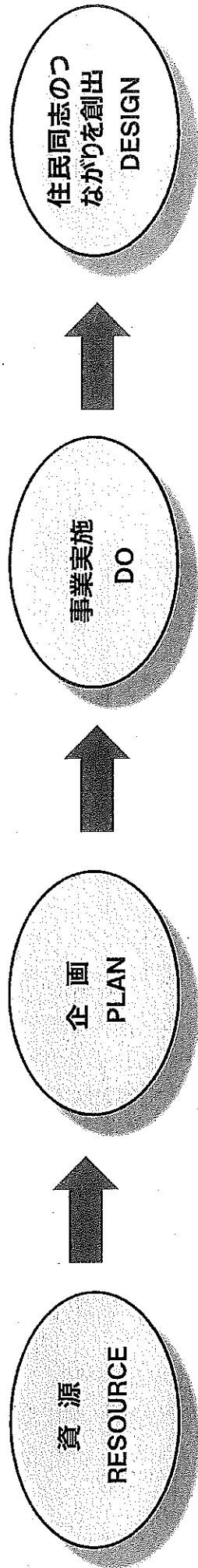
国道17号 (高前バイパス)  
西毛広幹道・関越自動車道  
JR新前橋駅



# 地域資源を生かしたコミュニティデザイン (願い・思い編)

この願い・思い編では、住民みなさんの意志や要望を見つめなおして、出会い・発見編で示した地域資源を、どう生かしていったら住民のみなさんが豊かに暮らしていけるのかをテーマに、事業を企画し、実施していくプロセスを示したものです。

元総社公民館



1 住民の要望をとらえる。  
 2 地域の課題をとらえる。  
 3 住民の意志や要望に沿ったテーマや課題解決に向けたテーマを考へる。  
 4 テーマに基づき、地域資源を取り入れた事業の企画をする。

公民館は、住民の意志や要望をとらえてなるべく多くの地域資源を取り入れながら講座やイベントを実施していくものです。そして、多くの住民が講座に参加し、交流することにより、住民の輪が広がり、それが様々な地域づくりの活動の広がりにつながります。公民館の事業は、こうした活動のきっかけづくりなることを目的に実施しているものです。

- 子育て、親子支援
- 青少年体験・チャレンジ活動
- 生涯学習奨励員活動支援
- 自主学習グループ活動支援
- 学び合い、人権、地域ふれあい

- 教育機関
- 交通機関
- 医療・介護機関
- 公共施設
- 文化遺産・民族芸能
- その他

豊かな地域づくりに向けた事業の企画

(出会い・発見編で示したもの)

# 元総社公民館

## 地域資源を生かした コミュニティデザイン (仕掛ける・つなぐ編)

この仕掛ける・つなぐ編では、願い・思い編で提示した考え方で平成31年度の元総社公民館の重点施策をデザインしました。その全体の目的は下記のとおりです。

目的 = 公民館は、地域を基盤とした社会教育施設であることをふまえ、本公民館においても地域性を反映した公民館運営を進めていく。また、地域住民が学習を通じて互いに連携し、地域に対する理解を深め、学んだ成果を地域で発揮していくことにより地域づくりが進められるよう努める。

### 学び合い、人権、地域ふれあい

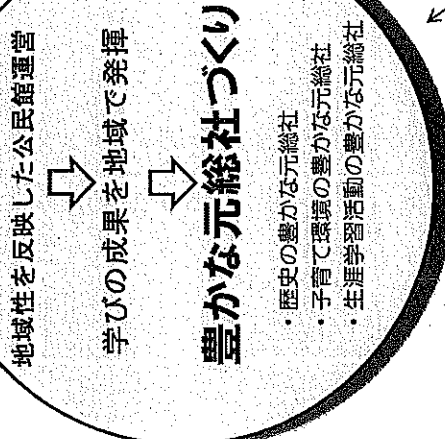
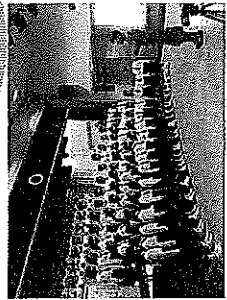
住民同士の交流や支え合い、歴史や伝統文化の継承など、多面的に隣里を関係し、住民の主体的な地域づくりの取り組みを支援する。

- ・地域を学ぶ歴史講座
- ・伝統文化の継承(食文化)
- ・パテラン学習講座
- ・人権教育に係る作品展示

### 総合文化の祭典・文化祭

公民館の自主学習グループの日頃の学習成果の発表の場である地区文化祭を開催する。併せて地域の各種団体が様々な出し物・出店を文化祭の中で実施し、地域の一大イベントとして、住民の交流や活性化を図る。

- ・郷土芸能発表グループ
- ・舞台発表、作品展示
- ・子ども体験コーナー
- ・出店、模擬店コーナー
- ・その他



### 子育て、親子支援

本地区は他市からの転入者が多く、潜在的に子育てに困っている保護者が多いことから、家庭教育に関する事業を実施し、子育て環境の充実を図る。

- ・元総社子育てやか学級
- ・ハッピープログラム
- ・子育てサロン「かえるっ子」
- ・子育て団体の育成・支援
- ・子育て支援講座

### 青少年体験・チャレンジ活動

青少年関係団体と連携した様々な事業の支援や少年教室などの主催事業を実施し、青少年の野外活動、創作活動、地域行事などへの参加を促進し、少年期の健全なる心身の発達を図る。

- ・子育て主催のリーダー研修
- ・「のびゆく」や「ふれあいまわり」
- ・少年教室
- ・ブレイクタイム元総社

### 自主学習グループ活動支援

自主学習グループ会員相互の親睦を深めるとともに、各グループの学習成果を地域に還元する取り組みを支援する。

- ・自主学習グループ相互の交流
- ・公民館主催講座への講師派遣

### 生涯学習奨励員活動支援

生涯学習奨励員の活動支援・推進のため、また、自治会等との連携をよりよいものにするため、各種の研修会や講座を実施する。

- ・特設研修
- ・奨励員単独研修
- ・出前講座を利用した研修

